

Akamai Technologies、イスラエルの LayerX 買収へ、 AI 利用制御によりワークフォースセキュリティ戦略を強化

ブラウザネイティブの制御機能を Akamai のゼロトラストおよび
アプリケーションセキュリティのポートフォリオと統合、AI 時代のワークフォースを保護

※本リリースは 2026 年 5 月 14 日(現地時間) 米国マサチューセッツ州ケンブリッジで発表されたプレスリリースの抄訳版です。

[Akamai](#) (NASDAQ : AKAM) は、ブラウザベースの AI 利用制御とセキュア・エンタープライズ・ブラウザ (SEB) 技術のリーディング企業である [LayerX](#) の買収について、最終合意に達したことを発表しました。LayerX のソリューションは、Akamai の保護機能をブラウザに拡張します。現在、企業タスクの大部分はブラウザ上で行われており、今日のワークフォース (従業員など) は生成 AI アプリケーション、SaaS 型の AI ソリューション、AI エージェントを日常的に利用しています。今回の買収により、Akamai はゼロトラスト・セキュリティ・ポートフォリオの進化において重要な一歩を踏み出し、AI の利用制御という、2026 年のセキュリティリーダーにとって最優先課題の一つに取り組みます。

LayerX は、ブラウザの切り替えや業務の中断を要求する専用型のエンタープライズブラウザとは異なり、普及している主要なブラウザをサポートしています。そのため、ユーザーは、業務の中断することなく、使い慣れたブラウザを安全に使用し続けることができるほか、Atlas や Comet などの新世代のエージェント型ブラウザも活用できます。既存のブラウザに対応することで、セキュリティチームは、従業員の Web コンテンツの閲覧、プロンプトの入力、ファイルのアップロード、SaaS アプリケーションの利用時の挙動を含め、制約を受けない使用状況をリアルタイムで可視化し、制御することができます。LayerX は、インフラの変更や従業員に新たな負担をかけることなく、これを実現することができます。

Akamai の Security Technology Group 担当 Executive Vice President 兼 General Manager の Mani Sundaram は「当社のお客様は記録的なスピードで AI の導入を進めていますが、同時に共通の課題を抱えています。それは、従来の制御では、従業員がどのように AI ツールを利用し、大規模言語モデルと情報を共有しているかを把握できないということです」「LayerX の買収はこのギャップを埋めるものであり、Akamai は、AI の利用時にガバナンスを実現する制御レイヤーを提供できるようになります。これにより、企業は安全性とコンプライアンスを損なうことなく、AI のスピードに合わせて事業を推進できます」と、述べています。

ゼロトラスト・ネットワーク・アクセス (ZTNA) 、AI アプリケーションのランタイム保護、AI 推論のワークロードレベルでのセグメンテーションなど、Akamai の既存のゼロトラスト・ポートフォリオと組み合わせることで、Akamai はユーザー、アプリケーション、インフラを網羅する AI の利用制御を提供します。こうしたソリューションの連携によ



り、世界中のお客様から 30 年近くにわたって信頼されてきた、高性能でスケーラブルなセキュリティを実現します。

LayerX の CEO 兼共同創業者である Or Eshed 氏は「人間と AI エージェントによる AI 利用の保護は、エンタープライズセキュリティにおける最重要課題の一つです」「当社は、LayerX の技術と Akamai のゼロトラスト・ポートフォリオ、および世界で最も分散したエッジプラットフォームを組み合わせることで、グローバル規模で、AI を安全に導入するための基盤を企業に提供します。今回の買収を通じて、私たちのセキュリティビジョンの実現を加速できることを非常にうれしく思います」と、述べています。

LayerX の従業員は、共同創業者の Or Eshed 氏および David Vaisbrud 氏とともに、Akamai のゼロトラスト・チームに加わります。LayerX は、過去 5 年間で Akamai が買収した、テルアビブ（イスラエル）を拠点とするサイバーセキュリティ企業としては 4 社目となり、同地域で拡大するサイバーセキュリティ・イノベーション・ハブの技術的深化と専門知識をさらに強化することになります。

詳細については、[Akamai ゼロトラスト・ソリューション](#)のページを参照してください。

Akamai について

Akamai は、オンラインビジネスの力となり、守るサイバーセキュリティおよびクラウドコンピューティング企業です。当社の市場をリードするセキュリティソリューション、優れた脅威インテリジェンス、グローバル運用チームによって、あらゆる場所でエンタープライズデータとアプリケーションを保護する多層防御を利用いただけます。Akamai のフルスタック・クラウド・コンピューティング・ソリューションは、世界で最も分散化されたプラットフォームで高いパフォーマンスとコストを実現しています。多くのグローバル企業が、ビジネスの成長に必要な業界最高レベルの信頼性、拡張性、専門知識を提供できる Akamai に信頼を寄せています。詳細については、akamai.com および akamai.com/blog をご覧いただくか、[X](#) や [LinkedIn](#) で Akamai Technologies をフォローしてください。

私募証券訴訟改革法に基づく Akamai の声明

本リリースは、1995 年私募証券訴訟改革法のセーフハーバー条項に基づき、この取引によって Akamai に生じる可能性のある相乗効果やその他の利益など、歴史的な事実に基づく声明ではない将来の見通しを含んでいます。将来の見通しに関する記述は、さまざまな重要な要因によって変更されることがあります。その要因の多くは、Akamai の制御範囲を超えたものであり、次の事項を含みますがこれらに限定されません：Akamai が取引により期待される利益を達成できないこと、LayerX の事業、従業員、テクノロジーの統合における課題、および競争の影響。本プレスリリースに記載されている将来の見通しに関する記述は、将来の業績を保証するものではなく、本プレスリリース作成時点のものであり、法律で必要とされる場合を除き、Akamai は将来の出来事や状況を反映するためにこれらの将来の見通しに関する記述を更新する義務を負いません。

※Akamai と Akamai ロゴは、Akamai Technologies Inc.の商標または登録商標です

※その他、記載されている会社名ならびに組織名、ロゴ、サービス名は、各社の商標または登録商標です

※本プレスリリースの内容は、個別の事例に基づくものであり、個々の状況により変動しうるものです